

岐阜県のSDGsの取組み

令和4年2月17日

岐阜県

清流の国推進部清流の国づくり政策課
SDGs推進室

「SDGs未来都市」岐阜県



岐阜県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

1 SDGsとは

- 2015年9月に193の国連加盟国の全会一致で採択された、2030年までの国際目標
- 「誰も取り残されない社会」が基本理念
- 17のゴール、169のターゲット、232の指標で構成

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2 SDGsの背景

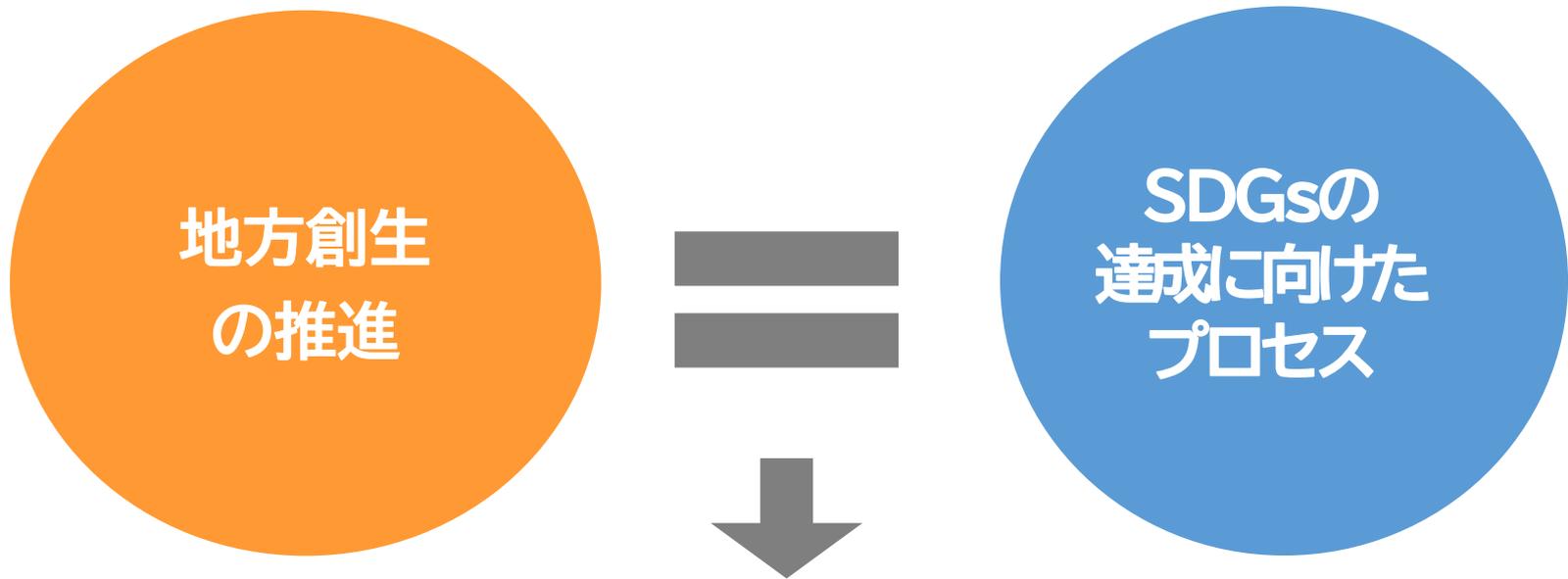
- SDGsが採択された2015年、世界は多くの課題に直面
- 新型コロナウイルス感染症により、様々な課題が浮き彫りに



- 先の見通しが不透明・予測困難

⇒ SDGsはより良い未来に導くための重要な羅針盤

3 岐阜県の取組み



- 人口減少社会において、持続可能に成長できる地域づくりを目指す「地方創生」と「SDGs」は方向性が同じ
- 「清流の国ぎふ」創生総合戦略に沿った取組みを通じて、SDGsの達成を目指す

「清流の国ぎふ」創生総合戦略に沿った取組み

1

「清流の国ぎふ」を支える 人づくり

1 未来を支える人



- ふるさと教育、キャリア教育、スーパーインクワイアリー探究・ハイスchoolの推進
- 県立学校における定期試験等でのデジタル採点システム導入
- 環境学習ポータルサイトの創設 等

2 誰もが活躍できる社会



- 在宅重度障がい児者の非常用電源装置等の整備への支援
- 外国人介護人材受入時の日本語学習への支援
- 市町村と連携した就職氷河期世代への支援 等

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す17つのゴールからなる国際目標です。

2

健やかで安らかな 地域づくり

1 ウィズコロナ

～新型コロナウイルス感染症から県民を守る～



- 病床・宿泊療養施設・後方支援病床の確保
- ワクチン接種体制の構築
- 福祉施設・学校等の感染拡大防止対策の支援 等

2 健やかで安らかに暮らせる地域



- 不育症検査費用への助成
- 中高年齢者介護助手の育成から就業までの支援
- 街頭防犯カメラの助成制度の創設 等

3 誰もが暮らしやすい地域



- SDGs推進ネットワーク「リーディング会員」認定制度の創設
- 気候変動情報の収集・分析
- 災害時専門ボランティアの受入体制の整備への助成 等

3

地域にあふれる魅力と 活力づくり

1 アフターコロナ

～新たな日常を見据えた岐阜県を創る～



- 中小企業や商店街等のデジタルトランスフォーメーションの支援
- 中山間地域等におけるスマート農業機械等整備への支援
- サステイナブル・ツーリズムの視点に立った観光地づくり 等

2 地域の魅力の創造・伝承・発信



- 海岸漂着物等の発生抑制に向けた計画の策定
- 世界農業遺産を未来に守り伝える取組みの加速
- ワンウェイプラスチック代替製品の普及促進 等

3 次世代を見据えた産業・農林畜水産業の振興



- リニア中央新幹線活用戦略のブラッシュアップ
- 地域食農連携プロジェクトを通じた持続的なビジネス創出への支援
- 岐阜県森林クラウドシステムの構築 等

4 「SDGs未来都市」 岐阜県

- 岐阜県は、2020年7月に内閣府から「SDGs未来都市」に選定
- 2030年のあるべき姿「自然と人が創り出す 世界に誇る『清流の国ぎふ』」を目指し、環境・経済・社会の3つの側面の取組みを推進

SDGsの推進に資する取組み



環境

美しい清流とそれを育む豊かな森の保全と活用

- 環境保全の推進
- 次世代エネルギー導入促進
- 災害から命を守る対策推進



経済

世界に誇る「ぎふブランド」の創造と発信

- 「ぎふブランド」の創造と発信
- 各分野への未来技術の導入



社会

「清流の国ぎふ」の未来を担う人づくり

- 女性の活躍推進
- ぎふ木育の推進
- ふるさと教育の展開
- SDGs推進の理解醸成と推進体制の構築 等

環境面 美しい清流とそれを育む豊かな森の保全と活用



指 標

■ 温室効果ガス排出量

2018年度
1,459 万t-CO₂



2030年度
1,421.6万t-CO₂

■ 長良川源流の森育成事業取組み面積

2020年
9.9ha



2023年
累計14.3ha

■ 木質バイオマス利用量

2020年度
128千m³



2023年度
197千m³

経済面 世界に誇る「ぎふブランド」の創造と発信



指 標

■美濃和紙ブランド認定商品数

2016～2020年度：累計298商品



2016～2020年度：累計300商品

■鮎の輸出量

2020年度：0.8トン



2023年度：10トン

■GAP(農業生産工程管理)実践者数

2020年度：252経営体



2019～2023年度：累計2,000経営体

■「清流長良川の恵みの逸品」新規認定数

2020年度：52商品



2019～2023年度：累計50商品

■漁業者による鮎漁獲量

2019年度：213t



2023年度：350t

■スマート農業技術導入経営体数

2020年度：345経営体



2023年度：550経営体

■林業産出額

2019年度：94億円



2023年：116億円

■県内航空宇宙産業の製造品出荷額

2019年度：2,345億円



2020年：4,000億円

社会面 「清流の国ぎふ」の未来を担う人づくり



指 標

■管理的職業従事者に占める女性の割合

2015年度：14.5%



2020年度：18.2%

■県内障がい者実雇用率

2020年度：2.17%



2020年度：2.30%

■日本語指導が必要な外国人生徒のうち、就職または高等学校等へ進学した生徒の割合

2020年度：76.7%



2023年度：100%

■世界農業遺産「清流長良川の鮎」プレーヤーズ登録団体数

2020年度：89 団体



2023年度：100団体

■「清流長良川あゆパーク」における体験プログラム参加者数

2019～2020年度：68,660人



2019～2023年度：100,000人

■新規林業就業者数

2019～2020年度：累計149人



2019～2023年度：累計400人

■学校の特色に応じた課題解決型のふるさと教育に取り組む県立高等学校数

2020年度：63校(100%)



2023年度：63校(100%)

■「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク会員数

2022年1月：874 会員



2022年3月：700会員

5 「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク

・企業、団体、NPO、個人等が連携し、先進事例の共有、情報発信を行う「オール岐阜」による推進組織を創設

【設立】 2020年4月

【会員数】 874会員（1月末現在）

【バックアップ体制】

①情報発信・情報共有 会員向けメールマガジン（月2回）

②普及啓発 会員向けセミナー（年5回）

③会員間連携マッチング支援

- ・会員の目標・課題に対して、他会員から提案を募集し会員間の連携を促すマッチング支援体制を構築

④補助金制度（補助率1/2）

- ・会員や市町村のSDGsに資する新たな取組みを支援

⑤融資制度

- ・会員向け「SDGs推進資金」を創設（年利0.8%）

⑥リーディング会員制度

- ・積極的な活動を行う会員をリーディング会員に認定。課題を抱える会員への助言・相談、県民や企業への普及啓発を実施

会員向けセミナー

- ・ ネットワーク会員を対象に、機運醸成や意識改革、ノウハウの習得のため、地域やテーマ、分野別のセミナーを実施

R3年度 ※オンライン

○7/20 実践入門編（参加：50人）

- ・ 県施策紹介 ワークライフバランス推進事業
ゴミ減量化と食べきり運動
- ・ 事例紹介 県内3企業・団体

○9/3 製造業編（参加：57人）

- ・ 県施策紹介 温室効果ガス排出削減計画
- ・ 事例紹介 県内3企業・団体

○12/1 特別編（参加：105人）

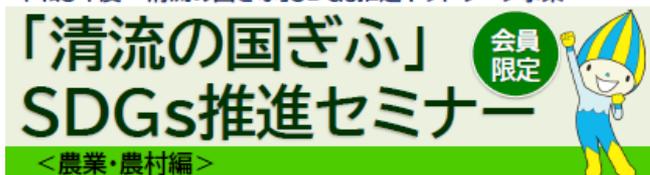
- ・ 事例紹介 リーディング会員2企業・団体
- ・ 講演 慶應義塾大学大学院 蟹江憲史氏

○1/19 企業連携（参加：89人）

- ・ 基調講演 三井住友銀行
- ・ 事例紹介 リーディング会員2企業

○2/17 農業編

令和3年度「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク事業



「清流の国ぎふ」
SDGs推進セミナー
＜農業・農村編＞
会員限定

日時 令和4年 2月17日 木
(14:00~15:15)

開催方法 オンライン
会議用ツールZOOM使用
事前申込制

◎セミナーの録画・録音はご遠慮ください。



岐阜県におけるSDGsの取組み(14:00~14:15)

- 事例1 「岐阜県のSDGsの取組み」
清流の国づくり政策課 SDGs推進室
- 事例2 「SDGsと農業・農村」
農政課
- 事例3 「世界農業遺産『清流長良川の鮎』について」
里川振興課

取組み事例紹介(14:15~15:15)

- 事例1 ごうと下宮GAP組織におけるぎふ清流GAPへの取組み
下宮青果部会協議会
- 事例2 棚田地域におけるスマート農業による持続可能な農業生産の実践
有限会社すがたらいす
- 事例3 長良川における持続可能な漁業生産システムについて
～世界農業遺産『清流長良川の鮎』関連の取組み～
郡上漁業協同組合

申込み方法 裏面の必要事項を記入の上、フォーム、または、Email、FAXにより、お申し込み下さい。
お問い合わせ先：「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク事務局 TEL 058-272-8251
(清流の国づくり政策課 SDGs推進室 担当：小野、山原)

申込み期限：2月11日(金)

主催：岐阜県

- ひとつの行動（取組み）は、多くのゴールにつながる
- こうした一つひとつの行動の積み重ねが、SDGs達成を実現

